

157. 英語の家庭学習法

【問い】 長男が中1です。入学当初は英語に大変興味を示しておりましたが、最近ではしかたなく勉強している感じさえします。勉強の方法がよくわからないとのことなので、なんとか力になってあげたいのです。家庭における英語の学習法を教えてください。

【答え】 英語にかぎらず、家庭学習の仕方について考える際に最も大切なことは、本人の長い間の積み重ねのなかから、本人に1番合ったものを見つけ出すことです。自分自身の試行錯誤が本物の学習法を生み出します。もちろん、その過程においてはスランプの時期もあり、興味を失いそうになることもあると思いますが、意欲が伴っていれば、やがて自分のリズムとペースをしっかりとつかむことができるはずですが、しかし、いこじになって、自分の方法を過信することは危険です。常に他人の意見を参考にしながら、よりよいものに軌動修正する心を持つことです。

その意味で、英語の家庭学習をする上で大切なポイントを次に述べることにします。

- ① 1日数時間も行って2日休むのではなく、毎日無理のない時間帯で継続する。
- ② 授業中心が鉄則です。学校の宿題は翌日の授業に生かされます。授業→復習→予習のサイクルを守ること。
- ③ 頭だけにつめこむのではなく、声を出して読み、実際にノートに書いてみることに。
- ④ 文のきまりをしっかりと身につけること。
- ⑤ 日本語に訳そうとしないで、場面を描いて、要点をつかむようにすること。
- ⑥ 覚えた文を使って、実際に英語で話してみることに。

なお、NHKラジオの「基礎英語」は、中1の諸君には適当な番組ですので、その利用についてほ話し合ってみてください。お子様が意欲的に、しかも楽しく英語の勉強を続けられることを期待します。